

『ミドルマーチ 4』 主要登場人物

ターシアス・リドゲイト……バルストロードが設立した新病院の病院長。
ロザモンド……ヴィンシー家の長女で、リドゲイトの妻。美貌と音楽の才能を持つ。
ドロシア……カソーボンの寡婦。宗教的情熱、献身の精神に満ちた女性。
エドワード・カソーボン……ローウィックに住む教区牧師。第3巻で病死。
ウィルラデイスロー……カソーボンの伯母の孫。ドロシアに想いを寄せる。法廷弁護士になる修業のためロンドンへ行っている。莫大な財産を相続する権利があったが、その事実をバルストロードに秘匿されていた。
アーサー・ブルック……テイプトンに住む地主、治安判事。ドロシアとシーリアの伯父。
シーリア……ドロシアの妹。愛称キティ。サー・ジェイムズと結婚し、一児の母となる。
サー・ジェイムズ・チエツタム……フレシットに住む地主、准男爵。

DIC
212s

DIC
142s



ミドルマーチ3
59.5mm×135mm

しおり (表面)

ケイレブ・ガース……土地の測量などの実務に長ける、ローウィックその他の地所の管理人。

メアリ・ガース……ガース家の長女。フレッドとフェアブラザーから想いを寄せられている。

フレッド・ヴィンシー……ヴィンシー家の長男。ケイレブ・ガースの下で働いている。キヤムデンウェアブラザー……聖ポトルフ教会とローウィック教区の牧師を兼任。

ウォルター・ヴィンシー……工場主でミドルマーチの市長。

ニコラス・バルストロード……銀行家。ヴィンシー市長の妹ハリエットの夫。
ジョン・ユア・リッジ……ピーターウェアストーンから相続した土地をバルストロードに売る。

ジョン・ラッフルズ……リッジの継父。バルストロードの旧悪を知りゆすつている。
バンブリッジ……馬商人。遊び人として知られている。
ハンフリー・カドウォラダー……テイプトンとフレシットを兼任する教区牧師。

DIC
212s

DIC
142s



ミドルマーチ3
59.5mm×135mm

しおり (裏面)